

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	工業課	事業No.	205
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	R4
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		1	稼げ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる	
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
法令・例規等					
事業目的	対象	新たな産業用地			
	意図	企業誘致（企業の地方移転・研究開発型拠点の機能強化）や新規立地に向けた基盤整備			

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)							
	龍江インター産業団地計画地において、第2造成地及び周辺道路の整備に関する地権者及び地元地区との協議・調整を進め、開発行為、農振除外等の申請を行いました。公共事業におけるリニア発生土の活用による事業費の削減のため、スケジュールを調整し工事手続きを進め、計画通りに着手しました。工事に際しては自然環境調査を実施し、自然環境へ配慮した事業を実施しています。リニア発生土を活用し、第2造成地並びに市道改良工事を実施します。（工事費については債務負担行為でR4年度まで実施）	産業用地調査業務委託料			473						
第2造成地造成工事				61,190							
市道93号線道路改良工事				25,780							
その他の経費					0						
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	産業団地整備面積	ha	3.24	0.75							
	関係者との協議回数	回	5	12							
3年度決算(千円)	予算額	90,023	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	87,443	(地) 地方道路等整備（充当率90%）								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) JR東海負担金							
		県支出金	0								
		地方債	23,200								
		その他	40,000								
一般財源	24,243										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	12	3	90,023	87,443	産業用地整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	課題となっていた事業費の増加については、リニア発生土の活用による事業費の削減に向けた調整を行い、第2造成地の工事に着手することができましたが、産業団地の完成は令和4年度となる予定です。当初の計画から完成が遅れていることから、これ以上のスケジュールの遅れが出れば企業誘致活動への影響が懸念されます。
上記の課題解決のための有効策	造成工事がスケジュールどおり進捗するように関係者や関係機関等と調整を進めていきます。
次年度に向けての取り組み	第2造成地等の工事完成に向けた業者、JR東海等との調整を進め、計画的に事業を進めます。また、自然環境調査を実施し、周辺環境へ配慮した事業を行います。